えんぱち「アグリ通信」

2025年6月号 vol.63

BT剤活用のススメ BT剤とは、バチルス・チューリンゲンシスという細菌が産生する結晶毒素を主成分とする殺虫剤(IRAC分類11A)。主にチョウ目 やガの幼虫に対して高い防除効果を示し、生態系への影響が少ないため、環境負荷が少ない農薬として注目されています。BT剤には「クルスターキ系統 」と「アイザワイ系統」という2種類の系統があります。販売されているBT剤には、1.各系統単独、2.クルスターキ系統とアイザワイ系統を混合、3. 両系統 の殺虫活性を併せ持つハイブリッド型の3種類があります。

注目を集めるBT剤) 農水省が2021年5月に策定した「みどりの食料システム戦略」に於いても環境負荷の低いBT剤活用は密接に関連しています。

- ・化学農薬の使用量(リスク換算)50%低減(2050年):この目標達成のためには、BT剤のような低リスク農薬への転換が不可欠
- ・有機農業の取組面積25%拡大(2050年):有機JAS規格においてもBT剤の使用が認められているため、有機農業拡大とともにBT剤の需要増
- ・総合的病害虫・雑草管理(IPM)の推進:BT剤は高い選択性から、IPM体系に組み込みやすい薬剤として位置づけ

「みどりの食料システム戦略」において、BT剤は化学農薬使用量削減、有機農業拡大、IPM推進のそれぞれにおいて、中心的な役割を果たす重要な資材 として位置づけられています。その安全性と選択性から、今後、農業場面での活用がさらに進められることが期待されます。チョウ目害虫対策としてBT剤

活用もご検討ください!!

商品名	系統	備考
デルフィン顆粒水	クルスターキー	従来のBT剤では防除が困難なハマキムシ類やハスモンヨトウにも効果が高い。
チューンナップ。顆粒	クルスターキー	殺虫タンパク質の含量が多いことから安定した効果。ミッバチ, マルハナバチ等の有用昆虫や天敵に対する安全性が高く有機農産物生産や特別栽培農産物生産に使用できる。
サフ゛リナFL	<u></u> ፖለサ [™] ワイ	油性フロアブル製剤で展着性に優れている。フロアブル製剤なので使用時に調製しやすく汚れが少ない。 幅広い鱗翅目害虫(コナガ, チャノコカクモンハマキ等)に高い効果を発揮。
パ゛シレックスプト和	クルスターキー アイサ゛ワイ	「クルスターキー」と「アイザワイ」の2種類のBT菌を混合した製剤で安定した効果が期待できる
シ゛ャックホ°ット顆 粒	アイサ゛ワイ (ハイフ゛リット゛)	アイザワイ系統だがクルスターキー系統のタンパク毒素も持つハイブリッド型。

アイザワイ系統 ヨトウ類に活性が高い クルスターキ系統

コナガ・アオムシ・ オオタバコガに活性が高い





5/19に香川県の病害虫防除所から技術資料(コナガ



6月勉強会

「環境負荷低減資材の活用」

1.日時

6月18日(水) 13:30~ @三木本社 6月19日(木) 13:30~ @観音寺営業所

2.勉強会内容

環境配慮もあり化学農薬・化学肥料減が生産場面で求められて います。環境負荷低減資材の活用などを検討してみませんか?

BT剤を活用したチョウ目対策

チョウ目発生被害は年々増加傾向、BT剤をローテーション散布 の選択肢として有効活用する方法をご紹介します

微生物(バチルス菌)での作物残渣対策

作物残渣を微生物で分解促進し、肥料成分として次の作に有効 活用する方法をご紹介します

アミノ酸、海藻資材を使った高温障害対策

夏場の高温、乾燥を対策するアミノ酸や海藻を使ったバイオスティミュ ラント資材についてご紹介します

QRより申込・参加頂いた方には粗品プレゼント

勉強会へのエントリーはこちらから!→







ヨトウ類に活性の高い「アイザワイ系統」とコナガ・アオム シ・オオタバコガに活性の高い「クルスターキ系統」の両 方の殺虫活性を併せ持つハイブリッド型BT剤です













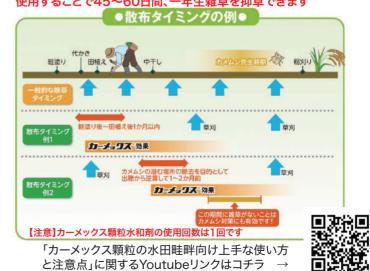








水田畦畔での上手な雑草対策には高い土壌処理効果を持つ 「カーメックス顆粒水和剤」をお試しください。雑草発生前に 使用することで45~60日間、一年生雑草を抑草できます



のの株式

〒761-0611 TEL 087-898-1200

【観音寺営業所】 **〒768-0011** 木田郡三木町田中 2582 観音寺市出作町北道 1062 TEL 0875-25-3086











DJI農業用ドローン教習

当社ドローンスクールのメリット)

- 1. インストラクターがドローン防除のプロ
- 2. 測量や自動航行など様々な制御方法を学べる
- 3. 空散可能な農薬・肥料・資材などの情報を提供
- 4. 当社防除パートナーになり副収入確保も

	対面学科教習			オンライン学科教習		
	所要日数		教習料金	所要日数		教習料金
	学科	実技	(税込)	学科	実技	(税込)
新規(初心者)5日間	2日	3⊟	275,000	フリー	3⊟	203,500
新規(経験者)4日間	2日	2日	220,000	フリー	2日	159,500
更新	0.5日		33,000	フリー		26,400

※注:学科オンライン教習…新規・更新とも学科教習について、ご 自宅や職場でパソコン受講(e-Learning)ができます。

















【本社営業所】 〒761-0611 木田郡三木町田中 2582 TEL 087-898-1200 【観音寺営業所】 〒768-0011 観音寺市出作町北道 1062 TEL 0875-25-3086













喜多社長のフィロソフィ日記「問いの設定力」先月、従業員から「複合機からのスキャン画像やFAXのメール転送ができなくなった」と相談があった。社内にシステムトラブルに対応出来る人材がいないため、私が対応に追われることが多い。今回は、使用しているWebサービスのセキュリティ強化に伴う対策不足が原因と判明、復旧までに時間を要したが無事解決することが出来た。

私自身、ITに詳しいわけではないため、このような対処を行う際(IT以外でも活用するが)は、いつも「ググって」原因や対策を検索する。昨年秋ごろから検索結果に「Alによる概要」が表示されるようになり非常に重宝している。以前は、検索結果から複数のサイトを確認、必要な情報を取捨選択する作業が必要だったが、「Alによる概要」のおかげで、信頼できる情報にたどり着くまでの時間が短縮されたと感じている。更にスマホにGoogle Geminiアプリをインストール、採用活動用のプレゼン資料の添削をGeminiに依頼したところ、的確なアドバイスを得られ資料作成の際の壁打ちとしても活用できると確信した。しかしながら、Alは非常に便利なツールである一方、質問が抽象的すぎたり、前提条件が不足していると期待とは異なる回答が返ってくることも少なくない。Alを効果的に活用するためには、利用者に「適切に問いを設定する力」が求められるのだと痛感している。

この「問いの設定力」は、AI活用に限らず、あらゆる業務で成果を出すために不可欠なスキルだ。例えば、当社では「良く効く農薬は無いか」という相談を頂くことが頻繁にあるが、本当に求めているのは、単に「○○という農薬が良い」という情報だけなのか深く考える必要がある。「良く効く農薬」という言葉の裏には、「より効果の高い防除技術を知りたい」「病害虫から作物を効果的に守りたい」「収量の減少を防ぎ、作物の品質を向上させたい」といった、より本質的なニーズが隠れていることが殆どである。その潜在ニーズに対し、「良く効く農薬」という直接的な解決策だけでなく、例えば「病害虫が発生しにくい土づくり」「IPM資材の活用」「抵抗性品種の導入」といった多角的なアプローチを検討できれば、生産現場の課題解決に繋がり、より大きな価値が提供できると考える。

簡単なことではないが、表面的な言葉の奥にある本質的な課題を見抜き、それを解決するための「適切な問い」を自ら設定することができる人材を一人でも育成していくことの重要性を改めて感じた。





【本社営業所】 〒761-0611 木田郡三木町田中 2582 TEL 087-898-1200 【観音寺営業所】 〒768-0011 観音寺市出作町北道 1062 TEL 0875-25-3086









